

学校だより

第9号

R8年1月23日発行

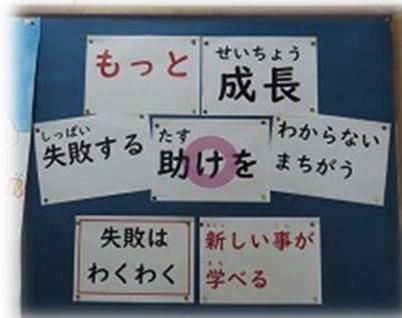
しもはら

文責

校長：森山 泉恵

今年もよろしくお願ひいたします。

新しい年を迎え、3学期が始まりました。始業式では、「成長」について子供たちに話をしました。子供たちは、これまでの学びや生活の中で、すでに多くのことを自分の力でできるようになっています。しかし、さらに成長していくためには、今できることにとどまらず、「もう一歩」踏み出すことが大切です。その一歩は、自分一人では少し難しいことかもしれません。友達に助けってもらったり、先生と一緒に考えたりしながら、できなかったことができるようになったときこそ、本当の成長につながります。挑戦する中では、間違えたり失敗したりすることもあります。それは新しいことを学ぶ大切な機会でもあります。3学期は短い期間ではありますが、次の学年、次のステージへつながるまとめの学期です。子供たちが、わくわくする気持ちを大切にしながら挑戦を続け、さらに大きく成長できるよう、教職員一同、力を尽くしてまいります。



本年も、保護者・地域の皆様の温かい御理解・御協力をよろしくお願ひします。

安全な登下校～皆様に見守られて～

本校には、子どもたちに正しい交通ルールを身に付けさせ、交通事故の防止に努めることを目的として結成された「交通安全保護者会」があり、毎年、学期始めには早朝より通学路に立ち、安全な登校を温かく見守ってくださっています。

3学期始めは、雪が降り道路が凍結する中、足元のおぼつかない児童も多く見られましたが、危なっかしく登校する子どもたち一人一人に温かい声かけをしながら、安全に学校まで導いてくださいました。ありがとうございました。立哨指導の記録には温かなコメントが書かれておりましたので、一部ご紹介いたします。

- ・前日に雪が降ったため、歩道に雪がありましたがゆっくり歩行をしながら安全に登校することができました。
- ・荷物を振り回すことなくきちんと登校できました。高德駐在所の方も見守りしてくれて安心感がありました。
- ・久しぶりに会って嬉しそうにあいさつができました。



本校付近の坂道も凍結。除雪等、対応しました。

わくわく成長中～委員会活動～

今月は、子どもたちが自分たちで考えて行動する姿が多く見られました。図書委員会は図書室を盛り上げようと「ポチ袋さがし」イベントを企画し、昼休みに多くの児童が参加しました。いつも以上に本を手にする姿も見られ読書活動の広がりを感じました。

また、児童会の「なかよし集会」では、縦割り班で外遊びを行いました。学年をこえた交流の中で、互いに声をかけ合い楽しそうに活動する姿から、子どもたちの確かな成長が感じられました。

本校では、これからも児童の主体性を育む取り組みを大切に、子どもたちが自ら学びに向かう姿を支えていきます。



大人も成長します ～職員研修～

3学期から「下原タイム」を廃止し、下校時刻を早めたことで、職員研修の時間を確保できるようになりました。現在は、授業の質を高めるための授業研究、不審者対応の演習、さらに次年度の教育課程編成に向けた協議など、学校づくりに直結する研修を充実させています。児童の成長に負けないよう、大人もがんばります！

